



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場会社名 出光興産株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5019 URL <https://www.idss.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木藤 俊一  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部IR室長 (氏名) 関根 宗宏 TEL 03-3213-9307  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,211,318	△29.6	49,343	△54.4	14,558	△84.1	△7,516	—
2020年3月期第3四半期	4,560,673	36.5	108,190	△24.5	91,399	△42.6	64,927	△36.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △5,129百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 48,219百万円 (△49.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△25.29	—
2020年3月期第3四半期	215.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,871,164	1,153,778	28.4
2020年3月期	3,886,938	1,200,564	29.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,101,134百万円 2020年3月期 1,150,009百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	80.00	—	80.00	160.00
2021年3月期	—	60.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500,000	△25.6	95,000	—	57,000	—	15,000	—	50.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	297,864,718株	2020年3月期	297,864,718株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	592,838株	2020年3月期	603,227株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	297,269,269株	2020年3月期3Q	301,410,566株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内の主な石油製品需要は、新型コロナウイルス感染症の影響により、自動車、航空機向けを中心に前年を下回りました。

ドバイ原油価格は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により春先は一時下落しましたが、主要国の経済活動再開により価格は持ち直し基調に転じ、6月以降は概ね40ドル/バレル前後で推移しました。11月以降は新型コロナウイルスワクチン普及への期待やOPECプラスの減産対応合意等により上昇しました。この結果、4～12月の平均価格では39.4ドル/バレル（前年同期比△24.1ドル/バレル）となりました。

(原油価格、為替レート状況)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	
			増減額	増減率
ドバイ原油（ドル/バレル）	63.5	39.4	△24.1	△38.0%
為替レート（円/ドル）	108.7	106.1	△2.6	△2.4%

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、原油価格の下落や販売数量の減少などにより、3兆2,113億円（前年同期比△29.6%）となりました。

営業利益は、燃料油セグメントにおける在庫評価影響や販売数量の減少のほか、資源セグメントにおける資源価格下落などにより、493億円（前年同期比△54.4%）となりました。

営業外損益は、持分法投資損失の増加などにより、348億円（前年同期比△180億円）の損失となりました。その結果、経常利益は146億円（前年同期比△84.1%）となりました。

特別損益は、在外子会社における損失や投資有価証券評価損の計上などにより、91億円（前年同期比△205億円）の損失となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を合わせた税金費用は、税金等調整前四半期純利益の減少により98億円（前年同期比△263億円）となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純損益は△75億円（前年同期比△724億円）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は以下のとおりです。

当社グループの決算期は、一部を除き、海外子会社が12月、国内子会社が3月であるため、当第3四半期連結累計期間の業績については、海外子会社は2020年1月～9月期、国内子会社は2020年4月～12月期について記載しています。

## セグメント別売上高

(単位：億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	
			増減額	増減率
燃料油	36,304	25,096	△11,208	△30.9%
基礎化学品	3,500	2,226	△1,274	△36.4%
高機能材	2,940	2,517	△423	△14.4%
電力・再生可能エネルギー	946	902	△44	△4.6%
資源	1,890	1,324	△566	△30.0%
その他	28	49	+21	+76.5%
合計	45,607	32,113	△13,494	△29.6%

セグメント別利益又は損失(△) (営業損益+持分法投資損益)

(単位: 億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	
			増減額	増減率
燃料油 (在庫評価影響除き)	168 (261)	55 (649)	△113 (+389)	△67.1% (+149.2%)
基礎化学品	180	△10	△190	—
高機能材	202	95	△107	△52.9%
電力・再生可能エネルギー	△5	△17	△12	—
資源	345	45	△300	△86.9%
その他	5	8	+4	+78.5%
調整額	△20	△43	△23	—
合計 (在庫評価影響除き)	875 (967)	134 (728)	△741 (△239)	△84.7% (△24.8%)

## [燃料油セグメント]

燃料油セグメントの売上高は、原油価格の下落に加えて、新型コロナウイルス感染拡大の影響による販売数量の減少などにより2兆5,096億円(前年同期比△30.9%)となりました。セグメント損益は、製品マージン改善や精製用燃料費の減少などの増益要因を、在庫評価影響の拡大や販売数量減少などの減益要因が上回り55億円(前年同期比△113億円)となりました。

## [基礎化学品セグメント]

基礎化学品セグメントの売上高は、通関ナフサ価格が下落したことなどにより2,226億円(前年同期比△36.4%)となりました。セグメント損益は、スチレンモノマーやパラキシレン等製品マージンの縮小などにより△10億円(前年同期比△190億円)となりました。

## [高機能材セグメント]

高機能材セグメントの売上高は、2,517億円(前年同期比△14.4%)となり、セグメント損益は、潤滑油事業における販売数量が減少したことなどにより95億円(前年同期比△52.9%)となりました。

## [電力・再生可能エネルギーセグメント]

電力・再生可能エネルギーセグメントの売上高は、902億円(前年同期比△4.6%)となりました。セグメント損益は、ソーラー事業における販売数量の減少と販売単価の下落などにより△17億円(前年同期比△12億円)となりました。

## [資源セグメント]

## (石油開発事業・地熱事業)

石油開発事業は、原油価格の下落などにより、売上高は234億円(前年同期比△34.6%)となり、セグメント損益は、52億円(前年同期比△57.2%)となりました。

## (石炭事業・その他事業)

石炭事業・その他事業の売上高は、1,089億円(前年同期比△28.9%)となりました。セグメント損益は、石炭価格の下落などにより△7億円(前年同期比△230億円)となりました。

以上の結果、資源セグメント合計の売上高は、1,324億円(前年同期比△30.0%)、セグメント損益は45億円(前年同期比△86.9%)となりました。

## [その他セグメント]

その他セグメントの売上高は、49億円(前年同期比+76.5%)となり、セグメント損益は8億円(前年同期比+78.5%)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間	増減
流動資産	15,503	15,281	△222
固定資産	23,366	23,430	+64
資産合計	38,869	38,712	△158
流動負債	16,484	16,144	△340
固定負債	10,380	11,030	+650
負債合計	26,864	27,174	+310
純資産合計	12,006	11,538	△468
負債純資産合計	38,869	38,712	△158

## ①資産の部

資産合計は、原油価格の下落などによるたな卸資産の減少等により、3兆8,712億円（前期末比△158億円）となりました。

## ②負債の部

負債合計は、休日要因による未払石油諸税の増加等により、2兆7,174億円（前期末比+310億円）となりました。

## ③純資産の部

純資産合計は、配当金の支払い417億円や親会社株主に帰属する四半期純損失75億円の計上などにより、1兆1,538億円（前期末比△468億円）となりました。

以上の結果、自己資本比率は前期末の29.6%から28.4%へ1.1ポイント低下しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2020年11月10日公表の予想を修正しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	132,247	100,136
受取手形及び売掛金	593,730	583,761
たな卸資産	622,895	589,606
その他	203,186	255,880
貸倒引当金	△1,770	△1,264
流動資産合計	1,550,288	1,528,121
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	267,954	269,612
土地	811,627	810,978
その他(純額)	398,540	428,133
有形固定資産合計	1,478,122	1,508,724
無形固定資産		
のれん	167,104	161,369
その他	165,003	161,165
無形固定資産合計	332,108	322,535
投資その他の資産		
投資有価証券	244,007	219,469
その他	284,127	294,282
貸倒引当金	△1,715	△1,969
投資その他の資産合計	526,418	511,783
固定資産合計	2,336,649	2,343,043
資産合計	3,886,938	3,871,164
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475,664	476,667
短期借入金	339,600	374,114
コマーシャル・ペーパー	315,965	215,003
1年内償還予定の社債	—	20,000
未払金	343,611	398,553
未払法人税等	11,564	11,628
賞与引当金	9,912	5,546
その他	152,099	112,870
流動負債合計	1,648,420	1,614,385
固定負債		
社債	80,000	100,000
長期借入金	568,133	588,558
退職給付に係る負債	67,542	62,674
修繕引当金	64,138	91,214
資産除去債務	62,130	62,847
その他	196,008	197,705
固定負債合計	1,037,953	1,102,999
負債合計	2,686,374	2,717,385

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	168,351	168,351
資本剰余金	461,636	461,636
利益剰余金	408,064	358,043
自己株式	△2,042	△1,999
株主資本合計	1,036,010	986,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,524	4,316
繰延ヘッジ損益	△7,667	△3,812
土地再評価差額金	157,834	158,859
為替換算調整勘定	△34,370	△41,326
退職給付に係る調整累計額	△3,321	△2,935
その他の包括利益累計額合計	113,999	115,102
非支配株主持分	50,555	52,644
純資産合計	1,200,564	1,153,778
負債純資産合計	3,886,938	3,871,164

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	4,560,673	3,211,318
売上原価	4,145,683	2,861,744
売上総利益	414,990	349,574
販売費及び一般管理費	306,800	300,230
営業利益	108,190	49,343
営業外収益		
受取利息	7,797	7,664
受取配当金	3,141	3,823
為替差益	520	—
その他	4,450	4,108
営業外収益合計	15,910	15,596
営業外費用		
支払利息	9,729	9,296
持分法による投資損失	20,737	35,979
為替差損	—	2,793
その他	2,234	2,312
営業外費用合計	32,701	50,381
経常利益	91,399	14,558
特別利益		
固定資産売却益	2,293	1,612
段階取得に係る差益	17,215	—
撤去費用戻入益	—	889
その他	3,129	611
特別利益合計	22,638	3,112
特別損失		
減損損失	99	13
固定資産売却損	139	501
固定資産除却損	5,458	4,063
投資有価証券評価損	—	3,070
在外子会社における送金詐欺損失	—	3,750
その他	5,566	819
特別損失合計	11,263	12,218
税金等調整前四半期純利益	102,773	5,453
法人税等	36,081	9,774
四半期純利益又は四半期純損失(△)	66,692	△4,321
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,765	3,195
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	64,927	△7,516

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	66,692	△4,321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	180	2,620
繰延ヘッジ損益	△60	3,666
為替換算調整勘定	△16,264	△7,338
退職給付に係る調整額	△203	435
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,124	△191
その他の包括利益合計	△18,473	△808
四半期包括利益	48,219	△5,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,234	△7,438
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	2,308

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

(会計上の見積りについて)

前連結会計年度の連結財務諸表の作成に当たっては、新型コロナウイルス感染症の影響は、前連結会計年度末後、概ね1年程度で収束すると想定して見積り及び仮定を設定しました。当第3四半期連結累計期間において、この想定に重要な変更はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	四半期連 結財務諸 表計上額 (注) 4
	燃料油	基礎 化学品	高機能材	電力・再 生可能エ ネルギー	資源	計				
売上高										
外部顧客への売上高	3,630,380	349,974	293,963	94,608	188,992	4,557,919	2,754	4,560,673	—	4,560,673
セグメント間の内部売 上高又は振替高	20,064	17,040	16,744	1,008	725	55,584	677	56,262	△56,262	—
売上高計	3,650,444	367,015	310,708	95,617	189,718	4,613,503	3,432	4,616,936	△56,262	4,560,673
営業利益又は営業損失 (△)	42,779	16,867	18,991	△832	33,798	111,605	454	112,059	△3,869	108,190
持分法投資利益又は 損失(△)	△25,981	1,099	1,249	332	679	△22,620	—	△22,620	1,883	△20,737
セグメント利益又は 損失(△)	16,798	17,966	20,241	△500	34,478	88,984	454	89,438	△1,985	87,453

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に保険事業、グループ内サービス事業等を含んでいます。

2. 営業利益又は営業損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費等です。

3. 持分法投資利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持分法適用会社に係るものです。

4. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と持分法による投資損失とそれぞれ調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2019年4月1日付で昭和シェル石油株式会社(以下「昭和シェル」)の全株式を取得したことに伴い、同日付で「燃料油」セグメントにおいて128,551百万円、「電力・再生可能エネルギー」セグメントにおいて42,850百万円のれんが増加しています。

## 3. セグメント資産の重要な変動

昭和シェルとの経営統合を主な要因として、当社グループ総資産は1,235,769百万円増加し、4,126,077百万円となりました。主に「燃料油」セグメントで増加しています。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	四半期連 結財務諸 表計上額 (注) 4
	燃料油	基礎 化学品	高機能材	電力・再 生可能エ ネルギー	資源	計				
売上高										
外部顧客への売上高	2,509,597	222,563	251,694	90,240	132,358	3,206,455	4,863	3,211,318	—	3,211,318
セグメント間の内部売 上高又は振替高	22,332	14,753	13,601	2,851	727	54,266	1,244	55,510	△55,510	—
売上高計	2,531,930	237,317	265,295	93,091	133,086	3,260,721	6,107	3,266,829	△55,510	3,211,318
営業利益又は営業損失 (△)	42,732	△1,669	9,621	△1,618	3,873	52,938	811	53,750	△4,406	49,343
持分法投資利益又は 損失(△)	△37,203	663	△85	△130	639	△36,115	—	△36,115	136	△35,979
セグメント利益又は 損失(△)	5,528	△1,006	9,536	△1,749	4,513	16,823	811	17,634	△4,270	13,363

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に保険事業、グループ内サービス事業等を含んでいます。

2. 営業利益又は営業損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費等です。

3. 持分法投資利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持分法適用会社に係るものです。

4. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と持分法による投資損失とそれぞれ調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要なものはありません。

(重要な後発事象)

2021年3月期第2四半期決算短信において重要な後発事象として記載した当社連結子会社である出光スノーレ石油開発株式会社のノルウェー現地法人である出光ペトロリアムノルゲが保有する、ノルウェー領バレンツ海鉦区権益の一部のLundin Energy Norway AS社への譲渡について、2020年11月30日に125百万米ドルで取引が完了しました。2021年3月期第4四半期連結会計期間にて会計処理する予定ですが、当連結会計年度の損益に与える影響額は現在精査中です。